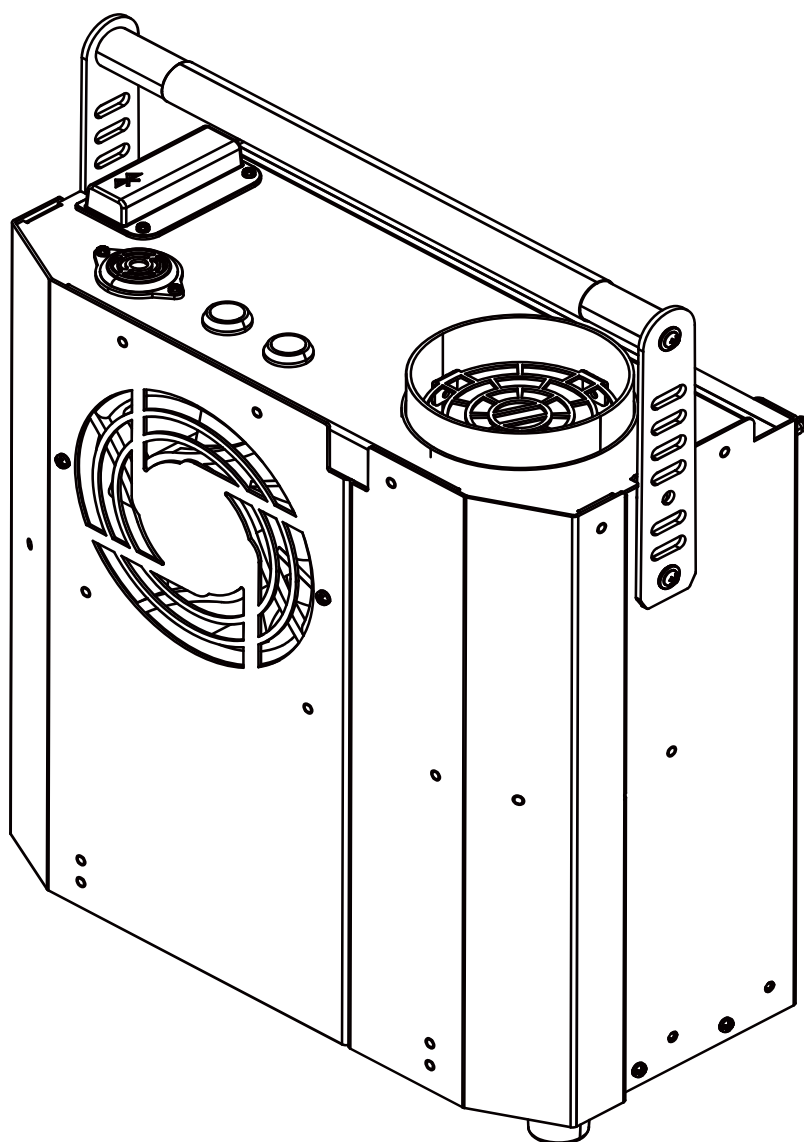


業務用オゾン除染・脱臭装置

TT-250 取扱説明書



株式会社タムラテコ

住所：大阪府東大阪市長田東2-1-33 長田平成ビル4F

もくじ

はじめに	3
・機器の特長	3
・オゾンとは	3
安全にお使いいただくために	4 ~ 6
・取扱説明書の表記について	4
・使用についての注意事項	4~5
・電源についての注意事項	6
各部の名称とはたらき	7
・正面 / 背面	7
本体の設置 / 準備	8
使い方	9 ~ 14
・基本操作	9
・画面の表示内容と説明	10
・マニュアルモード	11
・CTモード	12
・毎日モード	13
・Ductモード	14
お手入れ	15 ~ 18
・お手入れ目安表と清掃箇所	16
・外観、吹出口とフィルターの清掃	17
・発生体の清掃及び交換手順	18
・濃度センサーの清掃及び交換手順	18
・定期点検のおすすめ	
エラーリスト	19 ~ 20
故障かな?と思ったときは	21 ~ 22
製品仕様	23
アフターサービスと廃棄	24
・保証書	24
・保証期間	24
・メンテナンス	24
・廃棄	24

はじめに

この度は業務用オゾン除菌・消臭器 TT-250 をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

【 機器の特長 】

本製品は高濃度のオゾンを発生させ脱臭と除菌を行う機器です。
空気中に含まれる酸素を原料に除菌や消臭をすることができます。
除菌や消臭といった反応後には、無害な酸素へと戻るため残留物がありません。

【 オゾンとは 】

オゾンは、3つの酸素原子 (O) からなる気体分子 (O₃) です。自然界でのオゾン濃度は 0.01 ~ 0.03ppm と少量ですが、常に我々のそばにあり、特異な物質ではありません。
一般的に知られているオゾン層は、上空 20~50km の成層圏中に存在し、有害な紫外線から私たちの暮らしを守っています。
オゾンはフッ素に次ぐ強い酸化力を持ち、人体に影響のない低濃度であってもウイルスや菌の除菌、さらには臭気物質に作用し消臭にも効果があります。
また、反応後は酸素 (O₂) に戻るため、人にも環境にもやさしい物質です。
本製品は、これらの特性を持つオゾンを最良の濃度で生成し、除菌や消臭を行います。


安全にお使いいただくために


【取扱説明書の表記について】

本書には製品を正しくお使いいただき、人体への危険や、財産への損害を未然に防止するための表示を記載しています。表示の記号と意味は以下の通りです。

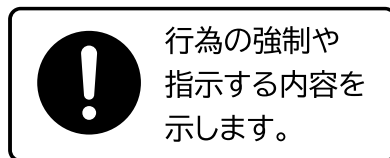
この取扱説明書は、いつでもご覧になれるところに大切に保管してください。

危険のレベル

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負う可能性が想定される内容を示します。







シンボル（絵表示）の意味



ここに示した事項は、あなたや周囲の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。安全の確保のために大切な事項ですので必ず守ってください。

【使用についての注意事項】

警告

本体に水をかけないでください。 故障や漏電の原因になります。	 禁止	機器の分解・改造はしないでください。 火災・感電・故障の原因になります。	
浴室や湿気の多い場所では使用しないでください。 火災・漏電・故障の原因になります。		都市ガスやLPガス等のガス漏れが起こった場合、すぐに電源を切ってください。 火災の原因になります。	
吸気フィルターや吹出口をふさいだり異物を入れないでください。 布団をかぶせたりしないでください。 正常に吸気・吹出できず、オゾン放出不良の原因となるだけではなく、火災・故障の原因になります。	 禁止	オゾン発生中は入室しないでください。 機器運転の際は必ず室内に人のいないことを確認してから運転させ、機器運転中及び機器停止後換気処置をしないままでの入室はしないでください。 高濃度のオゾンは、人体に有害で健康に影響が出る恐れがあります。	 禁止


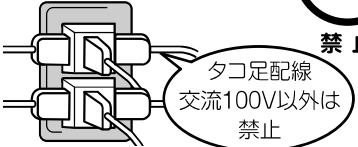





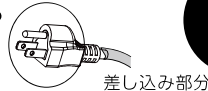
⚠ 注意

<p>小さいお子様の手の届かない 場所で使用してください。</p> <p>けが・事故の原因になります。</p> 	<p>不安定な場所には設置しない でください。</p> <p>機器が転倒し、故障の原因になります。</p> 
<p>運転したまま運ばないで ください。</p> <p>機器の思わぬ落下や転倒の危険があります。</p> 	<p>機器のお手入れをする際は、シ ンナー・ベンジン・ガソリンなど は使用しないでください。</p> <p>変形・変色・ひび割れの原因になります。</p> 
<p>機器の上に物を載せない でください。</p> <p>故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器に衝撃をあたえないで ください。</p> <p>故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>水の侵入や微粒子の侵入に対 する保護がありません。湿気 の多い環境や粉じん内では使用 しないでください。</p>  <p>禁止</p>	<p>機器を落としたり倒したり しないでください。</p> <p>故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>
<p>オゾン濃度があがると、機械停 止後まれにオゾン臭が不快に感 じる場合があります。その場合 は、換気をおこなってください。</p> 	<p>直射日光が当たる窓際、暖房 器具の近くなど高温になる 場所では使用しないでください。</p> <p>機器の変色・変形・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>


本製品を誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明するものです。
 安全にお使いいただくために、以下の事項を必ずお守りください。
 また本製品は日本国内仕様であり、電源など、日本国外の規格には準拠しておりません。
 日本国外でご使用された場合、保証・サポート対象外となります。

【電源についての注意事項】

⚠ 警告

<p>定格の電源電圧100V以外使用しないでください。 火災・感電・故障の原因になります。</p>  <p>禁止</p>	<p>お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。 感電の原因になります。</p>  <p>電源プラグを抜く</p>
<p>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしないでください。 たこ足配線などで定格を超えると発熱し、火災の原因になります。</p>   <p>禁止</p>	<p>電源コードを破損するようなことはしないでください。</p>  <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はさみ込む・傷つける・加工する。 ・熱器具に近づける・無理に曲げる。 ・ねじる、引っ張る、重たい物を乗せる、コードをきつく束ねるなど。 <p>電源コードが痛んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。</p>
<p>電源の注意 接地(アース)は必ず行ってください。 接地(アース)を怠りますと、故障や漏電時に感電することがあります。</p> 	<p>濡れた手で機器の操作や電源プラグの抜き差しを行わないでください。 感電の原因になります。</p>   <p>濡れ手禁止</p>
<p>電源コードのほこりは定期的に取り除いてください。 ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。</p>  	<p>電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。 感電や発熱による火災の原因になります。</p>  

⚠ 注意

<p>機器をテレビやディスプレイの近くで使用すると画面に揺れやノイズが生じる場合があります。 影響を受けた場合は、障害を与える機器から離してお使いください。</p>  <p>禁止</p>

各部の名称とはたらき

【 本体 】

●正面

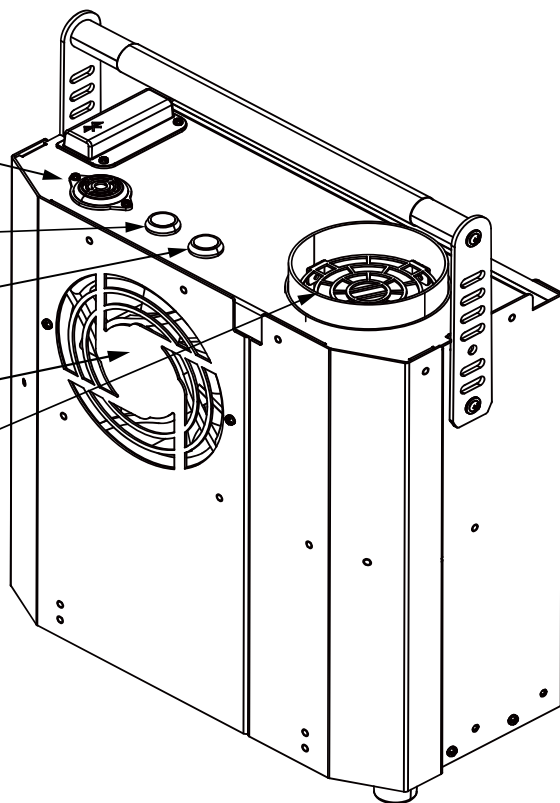
①オゾン濃度センサー
オゾン濃度を測定します。

②赤ランプ
異常停止中、点灯します。

③緑ランプ
運転中、点灯します。

④排気口
オゾン分解時に排気
されます。

⑤吹出口
オゾンガスが放出されます。



●背面

⑧
吸
気
口

⑥活性炭フィルター+
エアフィルター
オゾンガスの分解とホコ
リの侵入を防止します。

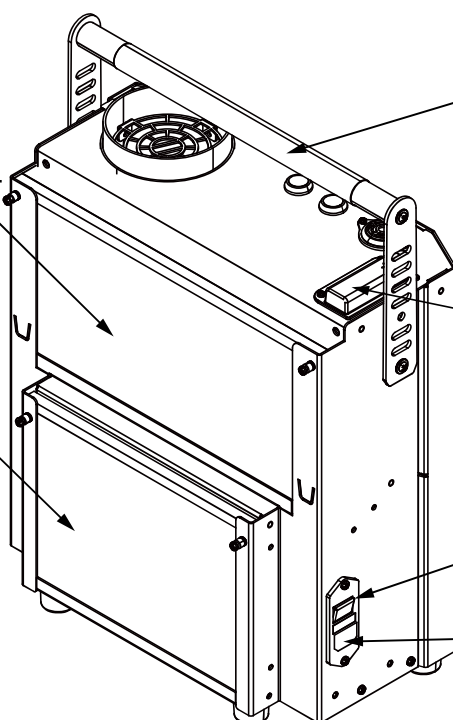
⑦エアフィルター
ホコリの侵入を防止します。

⑨取手
機器を搬送する時に使用します。
オゾン発生時は倒した状態で
使用してください。

⑩Bluetoothアンテナ
機器と専用端末を接続します。

⑪電源スイッチ
電源をON/OFFします。

⑫電源差込口
電源コードを差込みます。
※上部にヒューズ挿入口あり。




本体の設置 / 準備

設置時の注意を記載しています。
下記の注意事項をよく読み正しく設置してください。

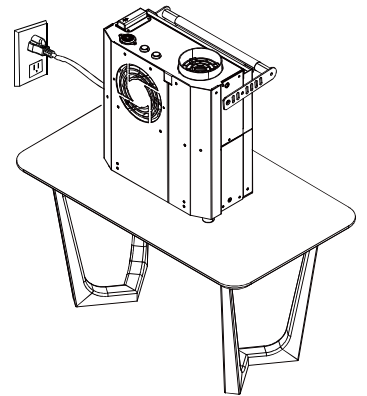
設置時の注意事項

最適な空気循環を確保するため、周りの壁やその他の物体から50cm以上離してください。
また、機器はできるだけ処理領域の中央に設置してください。


- 床や机の上に設置する場合
本製品の吸排気の妨げとならないよう周りの壁やものなどから50cm以上離して設置してください。

 水平で安定した場所に設置してください。動作による振動などによって落下しないように注意してください。

- 壁掛けをするときは代理店にご相談してください。



設置後製品周りの確認

-  吹出口から出るオゾンガスが直接ものや人体、動植物に当たらないように設置後周辺を確認してください。
- ・吸排気部をふさがらないでください。オゾンガスが正常に放出や分解ができなくなります。
- ・オゾン濃度センサー部をふさがらないでください。オゾン濃度誤検出の原因となり、オゾンガス発生の制御ができなくなるおそれがあります。

電源及び電源コードの取扱について

本製品は、単相AC100Vの商用電源専用です。異なった電圧で使用すると感電や機器の故障の原因となります。

AC100V
専用

付属の電源コードを使って、電源コンセントと本製品を接続します。
付属の電源コード以外は使用しないでください。

電源コードは、水などに濡れない位置、足を引っ掛けたりしない位置である事を確認してください。

電源コードをステーブルや押しピンなどの壁固定金具等で固定しないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因になります。

使い方

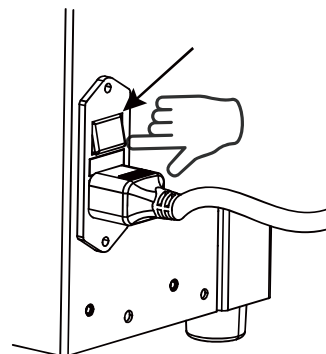
【基本操作】

1. 電源接続の確認と電源の投入

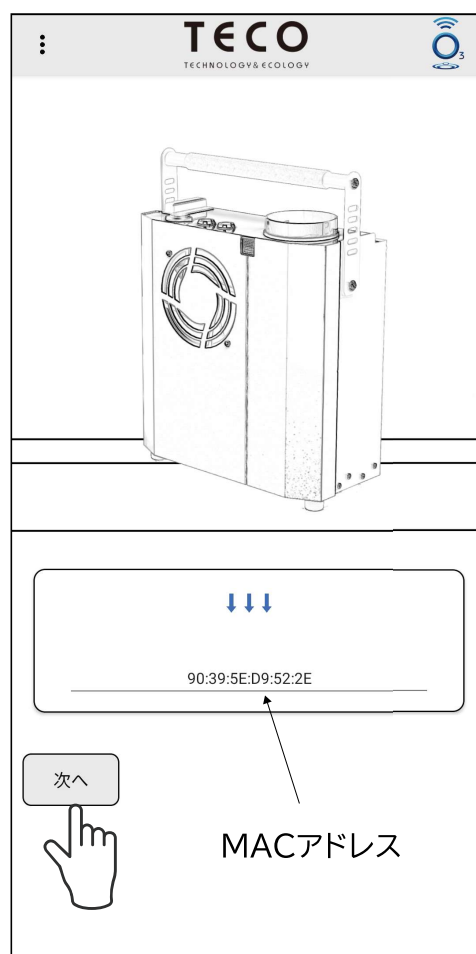
電源コードを正しく接続されていることを確認して、製品側面の電源スイッチをONにします。

2. 専用端末との接続

本製品の操作は、専用端末を用いてリモートで行います。専用端末の電源を入れ、TT-250のアプリが立ち上がるまで待ちます。以下の画面が表示されたら接続ボタンを押してください。



接続ボタンを押す



接続する製品のコードであることを確認してから「次」を押す。コードは製品のラベルに記載されています。

「BT-288/TT-250デバイスが見つかりません。」と表示された場合は本体の電源を一度切り、入れ直してから再度接続の操作をやり直してください。

それでも繋がらない場合はP22のQ7を参考してください。

機器運転中、端末との接続が切れても、機器本体は独立して動作し続けます。

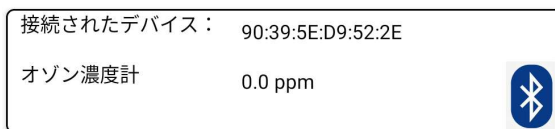
再度アプリから接続が復帰すると、アプリの画面に機器の運転状況が表示されます。

使い方 運転モードの選択

【画面の表示内容と説明】

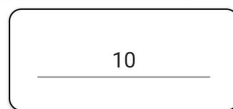
1. 接続されたデバイス:

Bluetooth接続されているTT-250のMACアドレスが表示されます。接続機器の確認に用います。



2. オゾン濃度計:

現在のオゾン濃度(ppm)が表示されます。



オゾンの最大値 (ppm) の設定。
(4-90 ppm)

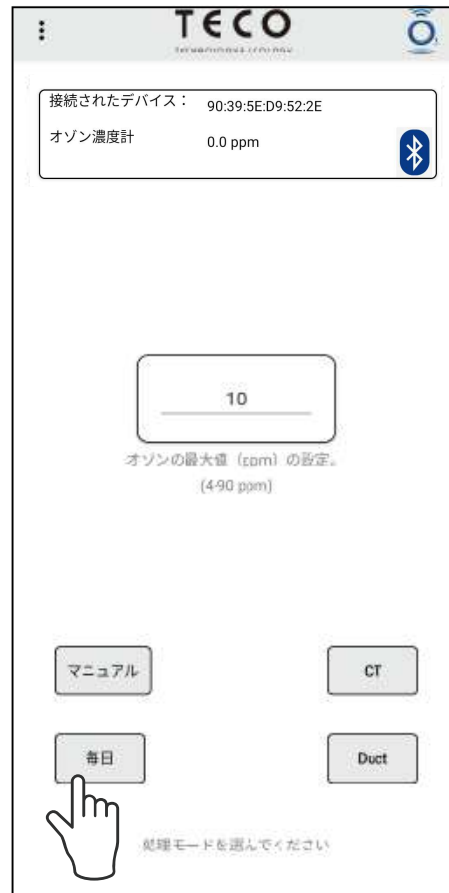
3. オゾン最大値の設定:

4~90ppmの範囲で任意に発生するオゾン濃度の最大制限値を設定できます。

初期設定値は10ppmになります。

※使用する環境によってはオゾン最大値に達しない場合があります。

4. 運転モードの選択ボタンとモードの説明



画面全体のイメージ

マニュアル

マニュアルモード:

オゾン発生からオゾン分解までの処理時間を3~720分の範囲で指定し、運転するモードです。マニュアルモードはオゾン発生とオゾン分解工程があります。

CT

CTモード:

CT値をCT5~50,000の範囲で指定し運転するモードです。CTモードはオゾン発生とオゾン分解工程があります。

毎日

毎日モード:

開始までの遅延時間を0~480分の範囲で指定し、処理時間を3~720分の範囲で指定することにより、決められた時間に運転するモードです。

毎日モードはオゾン発生とオゾン分解工程があります。

Duct

Ductモード:

分解工程なしでオゾン発生のみを3~720分の範囲で指定し運転するモードです。

このモードは別体のダクトを用いてオゾン天井裏や別の部屋に送り込むような用途を使用できます。

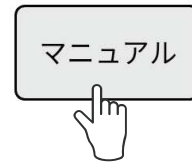
※ダクトの内径はΦ10cmのものを使用し、ホースバンドを用いて吹出口に接続します。ダクトは最長2m以内のものを使用してください。

⚠ 機器運転中、室内が高濃度オゾン環境になりますので、入室しないでください。

使い方 マニュアルモード

【 マニュアルモードの操作手順 】

①「マニュアル」ボタンを押してマニュアルモードに入ります。



②オゾン発生から分解までの一連の処理時間を入力し、「次へ」ボタンを押してください。

3分～720分の範囲で希望する処理時間の有効整数を入力してください。

処理時間を設定してください。
3～720 (分)



③アプリ内に表示される案内に従い、室内の密閉と無人を確認し、「確認」ボタンを押してください。

開始する前に必ず以下のことをご確認ください。

1. 処理エリアには人間、動物、植物がない状態にしてください。
2. 処理エリアはドアや窓を開め、密閉させてください
3. このデバイスはユーザーガイドに従ってご使用ください。
4. このデバイスは、認定されたオペレーターのみが使用出来ます。
5. ユーザーガイドに記載されているセーフティガイドラインに従ってご使用ください。




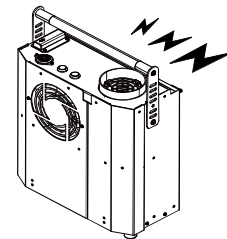
④運転条件を確認し、「開始」ボタンを押してください。

⑤「開始しますか？」の確認画面の「はい」を押してください。



⑥本体のブザーが鳴り、設定した待機時間のあと、運転が開始されます。

 高濃度のオゾンガスが発生するので、動作が開始されたら室内から退避してください。



⑦開始されると「リアルタイム測定」の文字が点滅し、運転状況を確認いただけます。

リアルタイム測定

接続されたデバイス：90:39:5E:D9:52:2E

処理モード	マニュアル
ステータス	完了
設定時間	3 (分)
経過時間	3 (分)
処理終了までの最大時間	20 (分)
オゾン濃度計	0.4 ppm
オゾン濃度最大値	0.7 ppm
CT値	0

⑧オゾン発生とオゾン分解運転後、ステータスが「完了」になります。

⑨「了解」ボタンを押すと運転終了です。

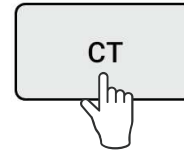
処理は終了しました。
セーフティガイドラインに従って、処理エリアにお入りください。



使い方 CTモード

【 CTモードの操作手順 】

①「CT」ボタンを押してCTモードに入ります。



②目標CT値を入力し、「次へ」ボタンを押してください。
5～50,000範囲で希望するCT値の有効整数を入力してください。

CT値を設定する
5 - 50,000



③アプリ内に表示される案内に従い、室内の密閉と無人を確認し、「確認」ボタンを押してください。

開始する前に必ず以下のことをご確認ください。

1. 処理エリアには人間、動物、植物がない状態にしてください。
2. 処理エリア はドアや窓を開め、密閉させてください
3. このデバイスはユーザーガイドに従ってご使用ください。
4. このデバイスは、認定されたオペレーターのみが使用出来ます。
5. ユーザーガイドに記載されているセーフティガイドラインに従ってご使用ください。




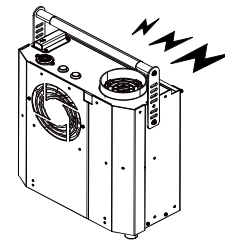
④運転条件を確認し、「開始」ボタンを押してください。

⑤「開始しますか？」の確認画面の「はい」を押してください。



⑥本体のブザーが鳴り、設定した待機時間のあと、運転が開始されます。

 高濃度のオゾンガスが発生するので、動作が開始されたら室内から退避してください。



⑦開始されると「リアルタイム測定」の文字が点滅し、運転状況を確認いただけます。

リアルタイム測定
接続されたデバイス： 90:39:5E:D9:52:2E

処理モード	CT
ステータス	完了
設定時間	3 (分)
経過時間	3 (分)
処理終了までの最大時間	20 (分)
オゾン濃度計	0.4 ppm
オゾン濃度最大値	0.7 ppm
CT値	0

処理は終了しました。
セーフティガイドラインに従って、処理エリアにお入りください。

⑧目標CT値達成後、自動的にオゾン分解運転が開始され、安全なオゾン濃度以下になると、ステータスが「完了」になります。

⑨「了解」ボタンを押すと運転終了です。



使い方 毎日モード

【 毎日モードの操作手順 】

①「毎日」ボタンを押して毎日モードに入ります。



②現在時刻から何分後に機器の運転を開始するか入力してください。

※例:現在時刻が15時で20時から運転を開始する場合、「300」と入力します。



開始までの遅延時間の設定 (分)

③機器の動作時間(オゾン発生から分解までの一連の処理時間)を入力し、「次へ」のボタンを押してください。

※例:機器を2時間動作する場合は、「120」を入力します。



処理時間を設定してください



④アプリ内に表示される案内に従い、「確認」ボタンを押してください。

⑤運転条件を確認し、「開始」ボタンを押してください。

開始する前に必ず以下のことをご確認ください。

1. 処理エリアには人間、動物、植物がない状態にしてください。
2. 処理エリアはドアや窓を開め、密閉させてください
3. このデバイスはユーザーガイドに従ってご使用ください。
4. このデバイスは、認定されたオペレーターのみが使用出来ます。
5. ユーザーガイドに記載されているセーフティーガイドラインに従ってご使用ください。

高濃度のオゾンガスが発生するので、動作が開始されたら室内から退避してください。



⑥「開始しますか?」の確認画面の「はい」を押してください。

⑦緑ランプが点灯および本体のブザーが鳴り、
運転開始前のスタンバイ状態となります。

⑧運転開始時刻になると、機器の運転を開始します。

※開始されると「リアルタイム測定」の文字が点滅し、
運転状況を確認いただけます。

⑨設定した動作時間に達すると、機器が停止し、
ステータスが「スタンバイ」になります。

※運転を開始した時刻から24時間後に動作を繰り返します。

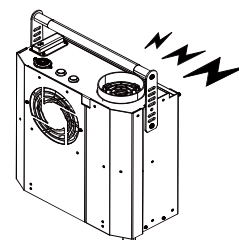
⑩毎日モードを中止するときは、
「停止」ボタンを押してください。

※「停止」ボタンを押すと設定がリセットされ、終了します。

※本体のスイッチがOFFになったときは、
専用端末で再設定が必要です。

処理モード	毎日
ステータス	準備完了
開始までの遅延時間の設定 (分)	0 (分)
設定時間	3 (分)

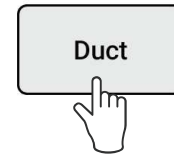
経過時間	0 (分)
処理終了までの最大時間	0 (分)
経過日数	253
オゾン濃度計	0.0 ppm
オゾン濃度最大値	0.0 ppm
CT値	0



使い方 Ductモード

【 Ductモードの操作手順 】

①「Duct」ボタンを押してDuctモードに入ります。



②オゾンが発生する時間を入力し、「次へ」ボタンを押してください。

3分～720分の範囲で希望する処理時間の有効整数を入力してください。

処理時間を設定してください。
3～720 (分)



③アプリ内に表示される案内に従い、室内の密閉と無人を確認し、「確認」ボタンを押してください。

開始する前に必ず以下のことをご確認ください。

1. 処理エリアには人間、動物、植物がない状態にしてください。
2. 処理エリアはドアや窓を開め、密閉させてください
3. このデバイスはユーザーガイドに従ってご使用ください。
4. このデバイスは、認定されたオペレーターのみが使用出来ます。
5. ユーザーガイドに記載されているセーフティーガイドラインに従ってご使用ください。




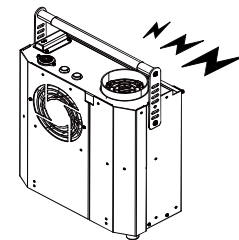
④運転条件を確認し、「開始」ボタンを押してください。

⑤「開始しますか？」の確認画面の「はい」を押してください。



⑥本体のブザーが鳴り、設定した待機時間のあと、運転が開始されます。

 高濃度のオゾンガスが発生するので、動作が開始されたら室内から退避してください。



⑦開始されると「リアルタイム測定」の文字が点滅し、運転状況を確認いただけます。

リアルタイム測定
接続されたデバイス： 90:39:5E:D9:52:2E

処理モード	Duct
ステータス	完了
設定時間	3 (分)
経過時間	3 (分)
処理終了までの最大時間	0 (分)
オゾン濃度計	0.0 ppm
オゾン濃度最大値	0.7 ppm
CT値	0

処理は終了しました。
セーフティーガイドラインに従って、処理エリアにお入りください。

⑧設定時間経過後、ステータスが「完了」になります。

⑨「了解」ボタンを押すと運転終了です。



お手入れ


機器の性能を保つためには定期的な清掃や点検が必要です。


清掃や点検を怠ると機器の故障に繋がります。


【 お手入れ目安表 】

下表に従って点検・お手入れを行ってください。

点検箇所	点検・お手入れ方法	参照項
吹出口	吹出口に付着したほこりなどは綿棒や柔らかい布などで除去してください。	16 ページ
エアフィルター、活性炭フィルター	エアフィルター、活性炭フィルターを本体から取外し、付着したほこりなどの汚れを掃除機で除去してください。	16 ページ
発生体	発生体に付着したほこりなどの汚れを乾いたブラシ等で清掃してください。	17 ページ
オゾン濃度センサー	オゾン濃度センサーに付着したほこりなどの汚れを乾いたブラシ等で清掃してください。	18 ページ

 点検・お手入れを行う場合は、必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

 点検・お手入れの時期は、約1ヶ月ですが、設置環境によって大きく変わる場合があります。

 清掃で発生する浮遊物、ゴミなどは吸引しないように注意してください。

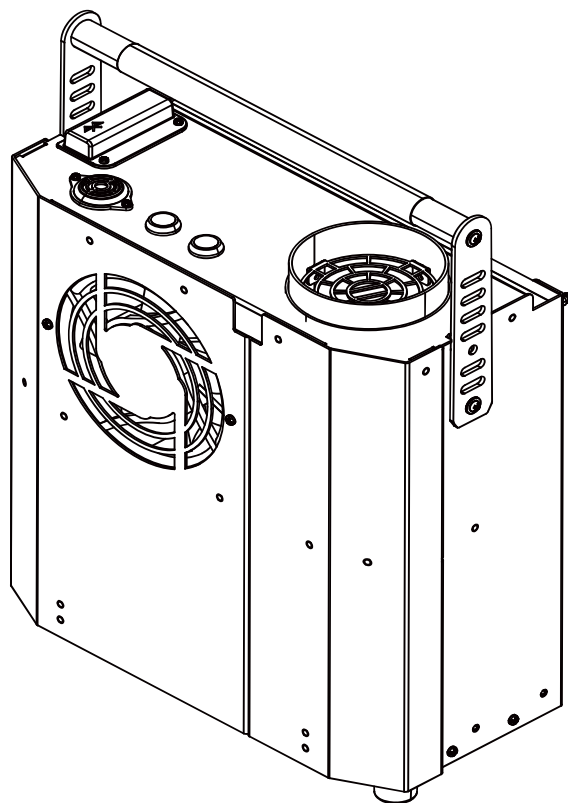
【 清掃箇所 】

- ・外観
- ・吹出口
- ・エアフィルター×2
- ・活性炭フィルター
- ・発生体

【 外観と吹出口の清掃 】

- 外観の清掃：
水で湿らせて硬く絞った柔らかい布で拭いて、汚れやほこりを除去してください。
- 吹出口：
掃除機で吹出口の網に付着したほこりを除去してください。汚れの付着がある場合は、水で湿らせて硬く絞った柔らかい布で拭き取ってください。

⚠ アルコール、洗剤などを使用しないでください。

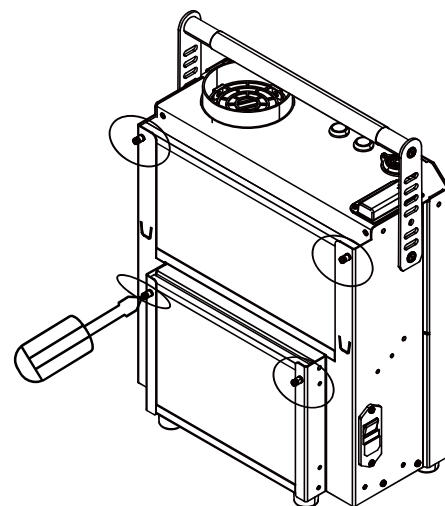


【 フィルターの清掃 】

- フィルターの取り外し：
1. 機器背面の上段・下段共に、フィルターを固定しているネジ2本を緩めてください。
2. エアフィルターと活性炭フィルターを取り外します。

- エアフィルターの清掃：
掃除機でエアフィルターの網に付着したほこりを除去してください。汚れの付着がある場合は、硬く絞った柔らかい布で拭きとってください。完全に乾燥させてから取り付けてください。

※汚れが除去できない場合は、新しいエアフィルターと交換してください。
※活性炭フィルターの交換時期は約6ヶ月です。



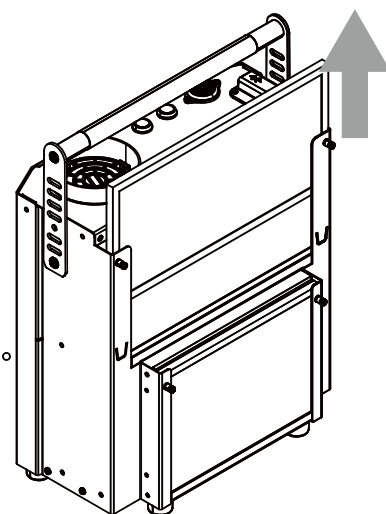
- 活性炭フィルターの清掃：
掃除機で活性炭フィルターの網に付着したほこりを除去してください。汚れの付着がある場合は、柔らかい布で拭きとってください。完全に乾燥させてから取り付けてください。

※オゾン分解処理時間が長くなった場合は、新しい活性炭フィルターと交換してください。

- フィルターの取付：
清掃したフィルターを機器に取り付け、ネジを締めて、元に戻してください。

⚠ フィルターを取り外した状態では運転できません。

⚠ 清掃したフィルターを本体に取り付ける際は、フィルターが正しい位置に取り付けられ、リミットスイッチが接触するように注意してください。

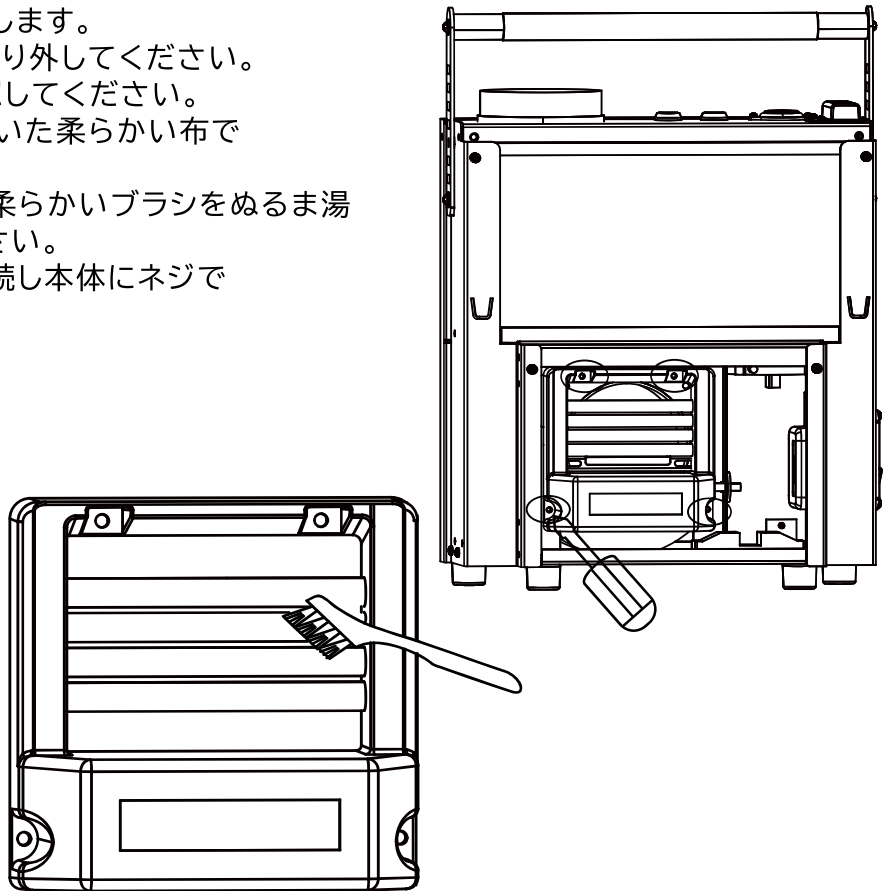



【 発生体の清掃及び交換手順 】

● 発生体の清掃:

1. 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. エアフィルターを取り外し、背面が上に向くよう本体を寝かせてください。
3. 発生体を固定しているネジ4本を外します。
4. 接続プラグを引き抜いて発生体を取り外してください。
5. 電極部に破損や亀裂がないかを確認してください。
6. 電極部のガラスの汚れやほこりを乾いた柔らかい布で取り除いてください。
7. 汚れが残る場合は、歯ブラシなどの柔らかいブラシをぬるま湯（40℃以下）に浸して洗浄してください。
8. 完全に乾燥させてから、プラグを接続し本体にネジで取り付けてください。

※発生体の交換時期は約5年です。



-  発生体に強い力をかけると発生体が破損する可能性があります。
清掃の際は強い力をかけないようにご注意ください。

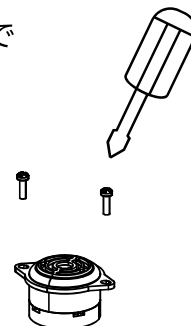
● 発生体の交換:

発生体清掃の手順の1～4の通り発生体を取り外して、新オゾン発生体を入れ替えてください。

【 オゾン濃度センサーの清掃及び交換手順 】

●オゾン濃度センサーの清掃:

1. プラスドライバーでオゾン濃度センサーの固定ネジ2つを外してください。
2. 接続プラグを引き抜き、オゾン濃度センサーを取り外してください。
3. オゾン濃度センサーに汚れがないかを確認してください。
4. オゾン濃度センサーに汚れやほこりが付着した場合は、柔らかいブラシなどで取り除いてください。
5. 完全に清掃されてから、プラグを接続し本体にネジで取り付けてください。

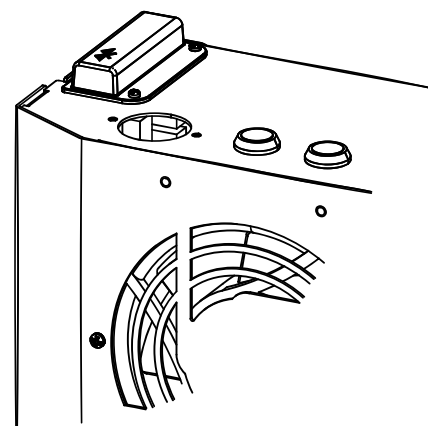


●オゾン濃度センサーの交換:

上記オゾン濃度センサーの清掃の手順の1～2の通りオゾン濃度センサーを取り外してから、新オゾン濃度センサーを入れ替えてください。

※オゾン濃度センサーの交換時間は約6ヶ月です。

(但し、使用条件によって多少前後します。)



【 定期点検のおすすめ 】

機器を最良の状態でも長くご使用いただくためには、取扱説明書に従いお客様に正しくご使用いただき、専門家による定期的な保守点検が必要です。

1年に1回程度お買い上げまたは、お引渡しの販売店などに点検依頼されることをお奨めします。

エラーリスト

【エラー】

- ・端末アプリで表示する赤文字はエラー情報です。
- ・フィルターが取り付けられていないなど、異常があった場合エラー表示がされます。指示に従い異常を解消し、「了解」ボタンを押すと通常の操作画面に戻ります。

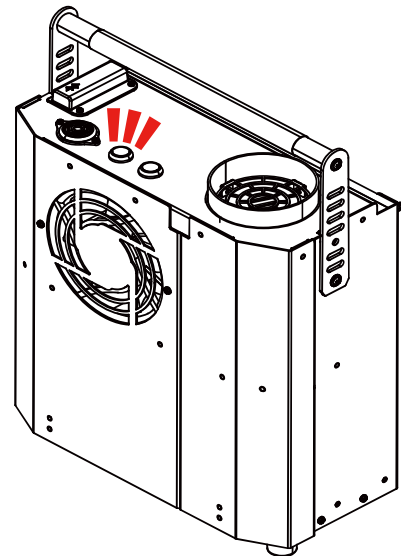
リアルタイム測定

接続されたデバイス：90:39:5E:D9:52:2E

処理モード	マニュアル
ステータス	エラー
設定時間	3 (分)
経過時間	0 (分)
処理終了までの最大時間	3 (分)
オゾン濃度計	0.7 ppm
オゾン濃度最大値	0.8 ppm
CT値	0

フィルターが設置されていません。
デバイスのチェック

専用端末画面のステータス一覧の下に赤文字でエラーメッセージが表示されます。



同時に本体の赤ランプが点灯することがあります。

エラー内容	対応方法
フィルターが設置されていません。 デバイスのチェック。	エアフィルターと活性炭フィルターを製品にしっかり設置してください。 安全のため、フィルターの装着を確認するインターロックスイッチが搭載されています。 フィルターが正しい位置に装着できているかどうかを確認してください。
冷却の風量は不足です。 取扱説明書の指示に従ってください。	フィルターの目詰まりによって風量が低下している可能性があります。 取扱説明書P16の通りフィルターを清掃してください。 それでも解消しない場合は販売店または弊社サポートへお問い合わせください。

エラーリスト

エラー内容	対応方法
処理結果 Bluetoothが切断されました。 取扱説明書をご確認ください。	Bluetoothの接続が切れた状態です。 本書P22のQ7の通り確認してください。
オゾンが検知されません。 取扱説明書をご確認ください。	オゾン濃度センサーの検知不良です。 本書P18の通りオゾン濃度センサーを 清掃してください。
処理はオペレーターによって 停止されました。 取説書の指示に従ってください。	本書P9～P14記載してある使い方の 通り、製品を操作してください。
設定時間(分) 有効な時間を入力してください。	範囲以外の数値か小数を入力されている可能性が あります。 有効範囲の数値且つ整数を入力してください。

故障かな？と思ったときは

故障や異常を感じた時はご使用をやめて、下記より原因を調べて処置をしてください。
原因が不明な時や、処置が難しい時は、販売店またはお問い合わせ先にご相談ください。

Q1 ON/OFF スイッチを押しても機器が運転できない。

電源コードがコンセントから抜けていませんか？ ➡ 電源コードをコンセントに確実に差し込んでください。

ヒューズが切れていませんか？ ➡ 切れたヒューズを交換してください。

Q2 運転中の音大きい、ファンの音が大きくなってきた。

フィルターにほこりが詰まっていますか？ ➡ フィルターを清掃してください。

Q3 オゾン濃度が上がらない。

室内からオゾンが漏れていませんか？ ➡ 部屋の窓や扉を確認して、開いている場合は閉じてください。

Q4 オゾン濃度が下がらない。

活性炭フィルターが汚れていませんか？ ➡ 活性炭フィルターを清掃してください。

Q5 消毒時間がすごく長くなる。

発生体が汚れていませんか？

➡ 発生体を掃除してください。

オゾンが発生していますか？

➡ P11の操作方法を参照の上、もう一回端末のアプリを立ち上げて操作してください。

エアフィルタ、活性炭フィルタがほこりなどで目詰まりしていませんか？

➡ P16の操作方法を参照の上、吸気フィルタを清掃してください。

Q6 赤ランプが点灯し動かない。

上と下のフィルタを着実に取り付けましたか？

➡ 上と下のフィルタを着実に取り付けてください。

濃度センサーが壊れていませんか？

➡ オゾン濃度の値が正しいかどうかを確認してください。異常の場合は販売店また総販売元まで問い合わせてください。

Q7 専用端末と機器が接続できない。

機器の電源スイッチをOFFになっていませんか？

➡ 機器の電源スイッチをONにしてください。

専用端末と機器が離れすぎていませんか？

➡ 操作の時、専用端末を機器に出来る限り近づけてください。

専用端末のBluetoothがON表示になっていませんか？

➡ ON表示になっていない場合は専用端末を再起動してください。

他の専用端末を機器に接続していませんか？

➡ 他の専用端末の接続を切ってください。

製品仕様

型式	TT-250
定格電圧・周波数	AC100V 50Hz/60Hz (専用電源コード)
定格消費電力	135W (1.8A / 50Hzの場合) 150W (1.9A / 60Hzの場合)
風量	250m ³ /h
オゾンガス発生量	3,000mg/h <small>使用環境より変動します。</small>
オゾンセンサーの測定	0.1~100ppm
操作方法	専用端末によるリモート操作
使用温度・湿度	5~35℃ 90%RH以下(結露のない事)
質量	約8.5kg
外形寸法 (W×D×H)	ハンドル折りたたみ時:355×200×408(mm) ハンドル直立時:355×200×476(mm)
付属品	<ul style="list-style-type: none">・専用端末・専用電源コード・取扱説明書・保証書

※オゾン発生量は、当社測定条件によります。使用環境によって変動します。

※機器は、改良のため予告なく仕様変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

アフターサービスと廃棄

【 保証書 】

本製品には保証書が付属されています。

保証書裏面の保証規程をご確認いただき、お買い上げ日と必要事項をご記入のうえ大切に保管してください。保証期間中に修理をされる場合は、必ず保証書をご提示ください。

【 保証期間 】

本製品の保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

保証期間中にこの取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合は、保証規程に則り対応をさせていただきます。また保証は、日本国内での使用時のみ有効です。

【 メンテナンス 】

エアフィルター、活性炭フィルター、オゾン発生体、オゾン濃度センサーは消耗部品です。

機器の使用有無にかかわらず、定期的な交換が必要です。

各部品の交換時期は以下：


エアフィルター:汚れが除去できなくなったとき

活性炭フィルター:オゾン分解処理時間が長くなったとき

オゾン濃度センサー:6ヶ月

専用端末:3年

オゾン発生体:5年

 部品寿命は使用環境、使用時間によって前後する場合があります。

【 廃棄 】

本製品、付属品、梱包材の廃棄は地方自治体のルールに従ってください。

自治体のルールの内容については、地方自治体にお問い合わせください。

お問い合わせ先

株式会社タムラテコ ☎ **0120-038-904**

受付時間/10:00~17:00/土曜・日曜・祝日・夏季・年末年始休業日を除く

250-20260116